

## はじめに

最近、我が国における人口問題が社会的にクローズアップされております。現在の小平市の状況を申し上げますと、生産年齢人口が毎年500人規模で減少する一方で、65歳以上の人口が1千人規模で増加する傾向にございまして、高齢化の波は確実に訪れており、小平市の市政運営においても人口減少社会を見据えた取組をせざるをえません。市政の主役は市民です。私は、市制施行50周年記念事業を行う中において、市民の力の大きさを再認識することができたと感じております。様々な場面において、参加と協働を進め、地域の活力を高めていくことが、将来へ向けての活力あるまちづくりにつながるものと考えております。また、誰もが住んでみたい、住み続けたいと考える豊かなまちをつくることにより、市の魅力を高めていくことが必要であると考えております。

こうした視点を踏まえまして、平成27年度に向けては、まず、子どもを産み育てることが容易な環境づくりとして、子育て支援や保育サービスの充実が必要であります。また、地域包括ケアシステムの構築、健康増進計画策定の着手や災害に強いまちづくり、都市基盤の整備、地域資源を活用した豊かなまちに向けた取組を進めてまいります。

さらに、平成27年度は、戦後70年であるとともに、小平市非核平和都市宣言10周年にあたりますので、こうした節目の年にあたり、戦争の悲惨さや命の尊さ、平和の大切さを次の世代に語り継ぐ契機の年になるよう事業を展開し、市民の皆様とともに、平和の誓いを重ねたいと思います。

なお、この「わかりやすい予算」は、平成27年度の主な事業をできるだけわかりやすく説明するとともに、小平市の財政事情を理解していただくために作成いたしました。

今後も、よりいっそうわかりやすい行政運営に努めてまいりますので、引き続きご指導とご支援をよろしくお願いいたします。

小平市長 小林 正 則

## 目 次

第1	予算の編成にあたって	1
第2	財政規模	1
第3	平成27年度の主な事業の一覧	2
第4	主な事業の説明	4
	1 安全・安心で、いきいきとしたまちをめざして (地域・安全・生活・文化)	4
	2 快適で、ほんわかとするまちをめざして (緑・水・環境)	11
	3 健康で、はつらつとしたまちをめざして (次世代育成・健康福祉・教育・生涯学習)	18
	4 住みやすく、希望のあるまちをめざして (都市基盤・交通・産業)	30
	5 健全で、進化するまちをめざして (地方自治・行財政)	39
	参考資料	40
	一般会計予算について	41
	1 予算のポイント	41
	2 歳入予算について	42
	3 歳出予算について	44
	4 小平市の財政状況	48
	特別会計予算について	54
	市役所の組織と連絡先	58

# 第1 予算の編成にあたって

平成27年度の予算編成は、将来にわたり施策展開を支えることができるよう財政基盤の強化に努めながら、選択と集中によって市の課題に対応し、必要な施策には積極的に取り組むことで、明るい未来を次世代に引き継げるよう、将来に向けて活力を高めていくための事業展開を図る予算として編成いたしました。

## 第2 財政規模

平成27年度の一般会計予算規模は、601億3,900万円で、対前年度比較で1.6%の増となりました。

また、一般会計に4つの特別会計をあわせた総予算額は、1,001億2,800万円で、前年度と比較して、3.8%の増となりました。

### 平成27年度当初予算額

区 分	平成27年度	平成26年度	対前年度比較	
			増減額	増減率 (%)
一 般 会 計	601億3,900万円	591億7,800万円	9億6,100万円	1.6
国民健康保険事業特別会計	201億4,000万円	177億3,900万円	24億 100万円	13.5
後期高齢者医療特別会計	38億3,700万円	37億 900万円	1億2,800万円	3.5
介護保険事業特別会計	119億9,500万円	117億8,000万円	2億1,500万円	1.8
下水道事業特別会計	40億1,700万円	40億6,800万円	△5,100万円	△ 1.3
合 計	1,001億2,800万円	964億7,400万円	36億5,400万円	3.8

## 第3 平成27年度の主な事業の一覧

～5つの施策の体系に基づいて事業を展開します～

1	安全・安心で、いきいきとしたまちをめざして —地域・安全・生活・文化—	ページ
	地域自治の推進	4
	参加・協働の推進	4
	大学連携協議会との連携	5
	特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化の推進	5
	防災行政無線の整備	6
	避難所へのマンホールトイレの整備	6
	避難所へのデジタル移動系防災行政無線ファックス設置	7
	災害時医療体制の充実	7
	被災者用備蓄の整備	8
	消防団装備の充実	8
	ルネこだいらの設備改修	9
	平櫛田中氏所蔵資料の公開	9
	鈴木遺跡国指定史跡化の推進	10
	☆ その他の事業	10
2	快適で、ほんわかとするまちをめざして —緑・水・環境—	ページ
	緑の保護と緑化の推進	11
	花のある公共施設づくりの実施	11
	魅力ある公園づくりの推進	12
	用水路親水整備事業の実施	12
	公共下水道長寿命化対策の推進	13
	公共下水道雨水整備の推進	13
	避難所へのマンホールトイレの整備【再掲】	13
	太陽光発電日本一への推進	14
	公共施設の高効率照明化の推進	15
	高効率照明化への補助の実施	15
	公園樹木・市道街路樹の樹木診断の実施	16
	ごみ分別アプリの構築・運用	16
	食物資源循環モデル事業の実施	17
	☆ その他の事業	17
3	健康で、はつらつとしたまちをめざして —次世代育成・健康福祉・教育・生涯学習—	ページ
	のびのび子育て応援事業の充実	18
	認可保育園（私立保育園）の新設	18
	鈴木保育園の私立保育園への移行	18
	幼稚園アットホーム事業から認定こども園への移行	19
	男女共同参画推進計画（アクティブプラン21）の改定	19
	☆ その他の事業（次世代育成）	19
	健康増進計画の策定	20
	前立腺がん検診（PSA検査）の実施	20
	予防事業の実施	20
	データ分析による保健事業の推進	20
	認知症施策の推進	21
	介護予防活動の推進	21

障がい者就労支援事業の拡充	21
障がい者グループホームの自立支援給付費等の支援	22
生活困窮者への支援	22
☆ その他の事業（健康福祉）	23
学校施設の整備【一部再掲】	24
学校体育館の防災機能強化	24
緊急地震速報システムの導入	25
通学路への防犯設備の整備	25
小学校給食調理業務の委託化	25
特別支援教育総合推進計画後期計画の策定	26
特別支援教育の充実	26
コミュニティ・スクールの推進	26
非核平和事業の実施(戦後70年・小平市非核平和都市宣言10周年)	27
放課後子ども教室の拡充	27
来館困難者への図書宅配貸出サービスの実施	28
W i - F i 環境の整備	28
スポーツボランティアの育成	28
市民総合体育館への指定管理者制度の導入	29
☆ その他の事業（教育・生涯学習）	29

#### 4 住みやすく、希望のあるまちをめざして —都市基盤・交通・産業—

	ページ
都市計画マスタープランの改定	30
小川駅西口地区再開発事業の推進	30
小平駅北口地区再開発事業の推進	31
小平都市計画道路3・4・23号線の整備	31
都市計画道路整備の推進	32
市内公共交通の充実	32
道路整備事業の充実	33
道路構造物の老朽化対策	33
官民境界等先行調査の実施	35
住居表示整備の推進	35
観光まちづくりの推進	36
商工業の振興	36
チャレンジ企業応援事業の実施	37
農業振興事業の実施	37
農業農業経営パワーアップ事業の実施	38
都市農地保全のための支援	38
☆ その他の事業	38

#### 5 健全で、進化するまちをめざして —地方自治・行財政—

	ページ
マイナンバー制度（社会保障・税番号制度）に係るシステム改修等	39
公共施設マネジメントの推進	39

# 1 安全・安心で、いきいきとしたまちをめざして —地域・安全・生活・文化—

安全で安心して過ごすことができ、みんながいきいきとしているまち、だれもが充実した生活を送るとともに、文化や芸術が豊かな誇り高い自信に満ちたまちの実現をめざします。

## ◆地域自治の推進 36万円

担当：市民協働・男女参画推進課

平成27年度小平市一般会計予算書掲載ページ： 72  
(以下予算書掲載ページ)

地域自治を推進させるため、地域の様々な団体・組織などが横の連携を緊密にし、地域の課題の共有や解決に向けた自主的・自立的な取組に対する支援を行います。

予算の内訳（使いみち）	
●講師等謝礼	9万円
●連絡会だより配布委託	27万円

財源内訳	
■小平市の負担額	36万円



地域連絡会の様子

## ◆参加・協働の推進 211万1千円

担当：市民協働・男女参画推進課、環境政策課

予算書掲載ページ： 70、72、174

市民活動支援センターが、市民活動や協働に取り組むための市民向けハンドブックを作成するほか、市民活動支援公募事業、いきいき協働事業などを通して、参加・協働を推進します。

予算の内訳（使いみち）	
●市民活動支援・協働推進ハンドブック作成	59万4千円
●市民活動支援公募事業	80万円
●いきいき協働事業	71万7千円

財源内訳	
■小平市の負担額	211万1千円



市民活動支援公募事業の前の募集チラシ

## ◆大学連携協議会との連携

担当：市民協働・男女参画推進課

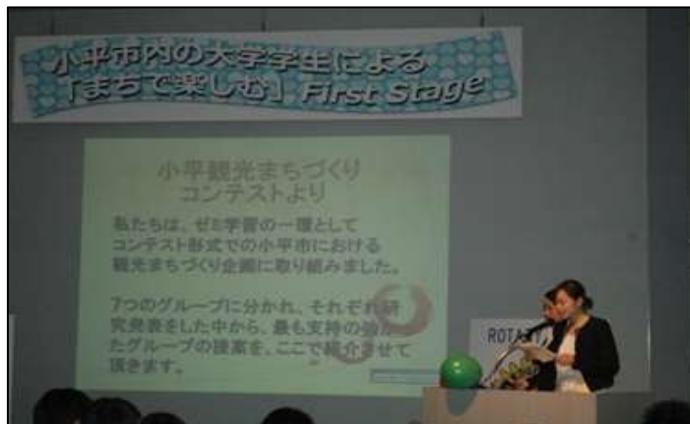
38万6千円

予算書掲載ページ： 72

大学連携協議会（こだいらブルーベリーリーグ）に対して行う助成で、平成27年度は、地域PR活動として、市内の大学生と地元ケーブルテレビ事業者が連携して、市内のイベントや魅力を情報発信する映像を作成し、市のスマートフォン用アプリにおいて紹介していきます。

予算の内訳（使いみち）	
●賞品	6千円
●PR活動費	28万円
●補助金（大学連携協議会へ）	10万円

財源内訳	
■小平市の負担額	38万6千円



大学連携協議会「まちで楽しむ」の様子

## ◆特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化の推進

担当：防災危機管理課

1億1,704万6千円

予算書掲載ページ： 64

市内の特定緊急輸送道路の沿道建築物について耐震診断、並びに耐震診断の結果、必要な補強設計及び耐震改修に係る費用の助成を行い、耐震化の促進を図ります。

災害時に建築物が特定緊急輸送道路に倒壊することを防ぐことにより、避難、救急、消火活動や輸送を円滑にします。

予算の内訳（使いみち）	
●耐震診断補助	350万円
●補強設計補助	400万円
●耐震改修補助	1億954万6千円

財源内訳	
■国の負担額	4,716万8千円
■都の負担額	4,716万8千円
■小平市の負担額	2,271万円



補助金を活用し耐震改修工事を実施した建築物

## ◆防災行政無線の整備

担当：防災危機管理課

1億2,947万1千円

予算書掲載ページ： 66

固定系の防災行政無線について、子局の新設を14か所、移設を5か所行うことにより、音声空白地域の解消を図ります。

### 予算の内訳（使いみち）

●設置工事	1億2,826万円
●土地測量委託、借上料等	110万7千円
●環境保全計画策定業務委託	10万4千円

### 財源内訳

■小平市の負担額	1億2,947万1千円
（うち市の借金	1億2,820万円）



防災行政無線の子局

## ◆避難所へのマンホールトイレの整備

担当：防災危機管理課、下水道課

1億772万1千円

予算書掲載ページ： 66

平成27年度小平市下水道事業特別会計予算書掲載ページ： 18

小平市地域防災計画及び小平市下水道総合地震対策計画に基づき、災害時のトイレ機能を確保するため、避難所となる小・中学校および公民館8か所にマンホールトイレを設置します。

平成26年度にマンホールトイレを整備した避難所4か所に、今年度はテントなどマンホールトイレを使用するための備品を配備します。

### 予算の内訳（使いみち）

●管きょ耐震化設計・マンホールトイレ詳細設計	1,290万円
●管きょ耐震化工事	1,640万円
●マンホールトイレ設置工事	7,200万円
●備品購入費（テント・便器など）	642万1千円

### 財源内訳

■国の負担額	1,490万円
■都の負担額	74万5千円
■小平市の負担額	9,207万6千円



学校敷地内のマンホールトイレ設置工事の様子

## ◆避難所へのデジタル移動系防災行政無線ファックス設置

827万3千円

担当：防災危機管理課

予算書掲載ページ： 66

避難所での情報連絡体制を整えるため、情報伝達の多様性・情報の正確性の観点から、無線ファックスを中学校8校に設置します。

災害時にも通話以外の通信手段が確保されます。また、デジタル化することで、より確実に情報が伝達されます。

予算の内訳（使いみち）

●防災行政無線ファックス購入 827万3千円

財源内訳

■小平市の負担額 827万3千円



デジタル移動系防災行政無線ファックス

## ◆災害時医療体制の充実

390万円

担当：防災危機管理課

予算書掲載ページ： 66

災害拠点病院等の近接地において、傷病者を程度別に振り分けるトリアージポイントを設置するための資機材を整備することにより、災害時の医療体制の充実を図ります。

予算の内訳（使いみち）

●トリアージポイント資機材整備 390万円

財源内訳

■都の負担額 77万8千円  
■小平市の負担額 312万2千円



トリアージポイントによる傷病者の振り分け

## ◆被災者用備蓄の整備

5,500万円

担当：防災危機管理課

予算書掲載ページ： 66

災害時の応急対策として、避難者等に配布する食料や、避難所の運営に必要な間仕切りなどの資機材を備蓄します。

予算の内訳（使いみち）	
●備蓄品購入費	5,500万円

財源内訳	
■都の負担額 （市町村総合交付金）	2,140万円
■小平市の負担額	3,360万円



避難者に配布される食料

## ◆消防団装備の充実

280万8千円

担当：防災危機管理課

予算書掲載ページ： 228

消防団消防ポンプ車と本部指揮車に各1台のAEDの配備を行い救命の機会を増やすなど、救命率の向上を目指します。

予算の内訳（使いみち）	
●AEDの購入	280万8千円

財源内訳	
■小平市の負担額	280万8千円



消防団ポンプ車と本部指揮車に配備されるAED

## ◆ルネこだいらの設備改修

9,570万円

担当：文化スポーツ課

予算書掲載ページ： 76

築21年が経過した市民文化会館（ルネこだいら）の利用環境を向上させるため、設備改修を行います。大ホールにおける舞台機構の吊物制御盤等を改修します。

予算の内訳（使いみち）	
●大ホール舞台機構改修工事	9,570万円

財源内訳	
■都の負担額 （市町村総合交付金）	7,790万円
■小平市の負担額 （うち市の貯金取崩し 1,500万円）	1,780万円



ルネこだいら大ホール

## ◆平櫛田中氏所蔵資料の公開

442万1千円

担当：文化スポーツ課、図書館

予算書掲載ページ： 74、290

寄贈された平櫛田中氏所蔵の資料を、図書館利用者へ閲覧提供を行うため、中央図書館に書架を設置するほか、利用者が資料の検索を行えるようデータベースを図書館ホームページで公開します。

予算の内訳（使いみち）	
●平櫛田中氏所蔵資料の保管・運搬	63万2千円
●臨時職員賃金	45万1千円
●資料検索データベースの開発委託	148万円
●資料保存の書架	185万8千円

財源内訳	
■小平市の負担額	442万1千円



平櫛田中氏所蔵資料

## ◆鈴木遺跡国指定史跡化の推進

担当：文化スポーツ課

4,211万7千円

予算書掲載ページ：274、276

平成25年度から、鈴木遺跡の国指定史跡化を目指して事業を進めています。平成27年度は、遺跡総括報告書の提出に向けて基礎資料を作成するほか、地層剥ぎ取り標本やマップの作成により遺跡の周知活用を図ります。また、鈴木遺跡保存管理等用地の暫定整備の設計を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

- 遺跡総括報告書のための基礎資料整理 930万円
- 地層剥ぎ取り標本、たんけんマップ作成 311万8千円
- 暫定整備設計 1,052万円
- 施設解体設計 534万1千円
- 樹木伐採・抜根、外トイレ他解体等 1,383万8千円

### 財源内訳

- 国の負担額 620万9千円
- 都の負担額 232万5千円
- 小平市の負担額 3,358万3千円



文化財講演会の様子

## ☆その他の事業

- ◆地域センター19館維持管理経費（嘱託職員報酬、光熱水費、施設管理委託料など） 2億5,660万5千円
- ◆消防団関係運営経費（消防団員報酬、出動手当など） 9,422万5千円

## 2 快適で、ほんわかとするまちをめざして — 緑・水・環境 —

緑が豊かな武蔵野の自然に囲まれ、環境にやさしいまち、だれもが安らぎ快適な生活を送るとともに、地球環境に配慮した賢いまちの実現をめざします。

### ◆ 緑の保護と緑化の推進

7,301万7千円

担当：水と緑と公園課

予算書掲載ページ：222

平成26年度に作成したリーフレットにもとづき、身近な生活空間でビオトープづくりが取り組めるように、チョウが好む食餌木を市民モニターに配付します。森のカルテづくりでは、調査が終了した保存樹林について報告書を作成し、新たな保存樹林で調査を開始します。

こだいら名木百選の剪定費補助、グリーンフェスティバルでのみどりの相談所の設置および保存樹林等の更新による健全化事業は引き続き行います。

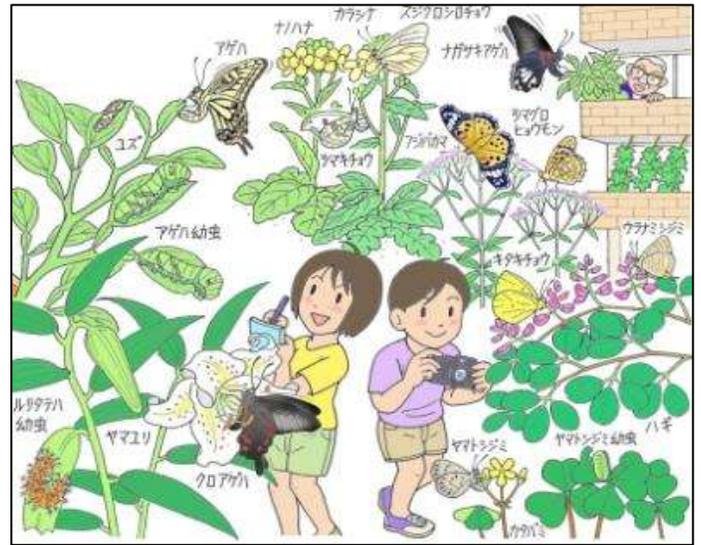
また、特別緑地保全地区に指定されている上水新町一丁目の保存樹林を購入します。

#### 予算の内訳（使いみち）

● 身近なビオトープづくり支援用品等	39万円
● 森のカルテづくり	35万円
● こだいら名木百選 剪定費補助	192万円
● みどりの相談員謝礼	6万円
● 保存樹林の健全化事業	1,163万4千円
● 上水新町一丁目の保存樹林の購入	5,866万3千円

#### 財源内訳

■ 国の負担額	1,900万円
■ 小平市の負担額	5,401万7千円



身近なビオトープづくりのイメージ

### ◆ 花のある公共施設づくりの実施

611万4千円

担当：保育課、学務課、図書館、道路課、水と緑と公園課

予算書掲載ページ：140、206、  
208、220、  
246、256、  
292

平成24年度に実施した「全日本花いっぱい小平大会」を契機とした市民ボランティアなどによる市内公共施設への花植えを引き続き実施し、花と緑あふれるまちづくりを推進します。

#### 予算の内訳（使いみち）

● 市立保育園	56万2千円
● 小・中学校	81万円
● 図書館（東部市民センター）	9万円
● 小平駅前広場花壇	462万4千円
● 公園・小川用水（上宿公民館北側）	2万8千円

#### 財源内訳

■ 小平市の負担額	611万4千円
-----------	---------



小平駅前広場花壇での花植えの様子

## ◆魅力ある公園づくりの推進

2,050万円

担当：水と緑と公園課

予算書掲載ページ： 220、222

あかしあ通りグリーンロード化基本計画に基づき、平成26年度から2か年かけて仲町第2公園のリニューアルを実施しています。平成27年度は休憩機能の充実等を図ります。  
たけのこ公園については、複合遊具が老朽化していることから、新しい遊具に入れ替えます。

予算の内訳（使いみち）	
●仲町第2公園リニューアル整備	700万円
●たけのこ公園の複合遊具の更新	1,350万円

財源内訳	
■都の負担額 （市町村総合交付金）	1,430万円
■小平市の負担額	620万円



平成26年度に更新した森林公園の複合遊具

## ◆用水路親水整備事業の実施

1,100万円

担当：水と緑と公園課

予算書掲載ページ： 208

用水路活用計画に基づき、小平神明宮付近の小川用水の親水整備を行います。水に親しめる空間をつくり出すとともに、水が見える空間として景観整備を行います。

予算の内訳（使いみち）	
●親水整備工事	1,100万円

財源内訳	
■都の負担額 （市町村総合交付金）	770万円
■小平市の負担額	330万円



親水整備を実施した「なかまちテラス」北側の小川用水

## ◆公共下水道長寿命化対策の推進

4,430万円

担当：下水道課

平成27年度小平市下水道事業特別会計予算書掲載ページ： 20

「小平市下水道長寿命化基本構想」に基づき、平成26年度に引き続き管路の詳細調査を行うとともに、平成28年度から32年度までの長寿命化事業計画を策定します。

### 予算の内訳（使いみち）

- 下水管路等詳細調査・事業計画策定 4,430万円

### 財源内訳

- 国の負担額 840万円
- 都の負担額 42万円
- 小平市の負担額 3,548万円

## ◆公共下水道雨水整備の推進

3億5,820万円

担当：下水道課

平成27年度小平市下水道事業特別会計予算書掲載ページ： 20

分流式下水道区域の浸水対策を図るため、引き続き、花小金井地区や大沼地区の6路線において雨水管きよ築造工事を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

- 管きよ築造工事 2億9,400万円
- 基本設計・実施設計 5,310万円
- 事業認可変更等 1,110万円

### 財源内訳

- 国の負担額 5,350万円
- 都の負担額 267万5千円
- 東久留米市からの建設負担金 795万7千円
- 小平市の負担額 2億9,406万8千円  
(うち市の借金 2億2,480万円)



雨水管きよ築造工事の様子

## ◆避難所へのマンホールトイレの整備【再掲】

1億772万1千円

この事業については、6ページに掲載してあります。

## ◆太陽光発電 日本一への推進

1億1,482万6千円

担当：市民協働・男女参画推進課、文化スポーツ課、保育課、環境政策課、教育総務課、  
公民館、図書館

予算書掲載ページ：70、142  
174、244、278、296、308

二酸化炭素排出量の削減に向け、新エネルギーの積極的導入を図るため、市内の公共施設に太陽光発電設備を設置します。平成27年度は小川公民館、上宿図書館及び小川西保育園、七小に設置するほか、大沼地域センターと市民総合体育館の設計等を行います。

また、一般家庭等で太陽光発電設備を設置したモニターへ設置費の一部を助成します。

### 予算の内訳（使いみち）

●小川公民館（12kW）設置	2,262万9千円
●上宿図書館（11kW）設置	2,262万9千円
●小川西保育園（10kW）設置	1,692万7千円
●七小（20kW）設置	2,700万円
●大沼地域センター設計	216万円
●市民総合体育館設計	378万円
●構造調査（2か所）	95万1千円
●太陽光発電設備モニター助成	1,875万円

### 財源内訳

■独立型再生可能エネルギー 発電システム等対策費	1,320万円
■国の負担額	894万円
■都の負担額	3,986万1千円
（うち再生可能エネルギー等導入推進基金事業）	310万円
（うち市町村総合交付金）	3,676万1千円
■小平市の負担額	5,282万5千円
（うち市の貯金取崩し	248万5千円）
（うち市の借金	1,570万円）



東部公園プール管理棟に設置された太陽光発電設備



モニター助成により設置された太陽光発電設備

## ◆公共施設の高効率照明化の推進

担当：交通対策課

1,571万3千円

予算書掲載ページ：204、206

公共施設への高効率照明の導入を進め、使用電気料の縮減や耐久性の向上による環境負荷の軽減を図ります。自転車駐車場については、小川駅・鷹の台駅・一橋学園駅周辺の5か所の有料自転車駐車場で実施します。街路灯については、あかしあ通り（小平駅南口から仲町第2公園までの歩道側）を含む5路線で実施します。

### 予算の内訳（使いみち）

- 自転車駐車場照明改修 358万円
- 街路灯改修工事費（5路線） 1,213万3千円

### 財源内訳

- 小平市の負担額 1,571万3千円



LED照明に交換した街路灯

## ◆高効率照明化への補助の実施

担当：産業振興課、市民協働・男女参画推進課

819万8千円

予算書掲載ページ：68、196

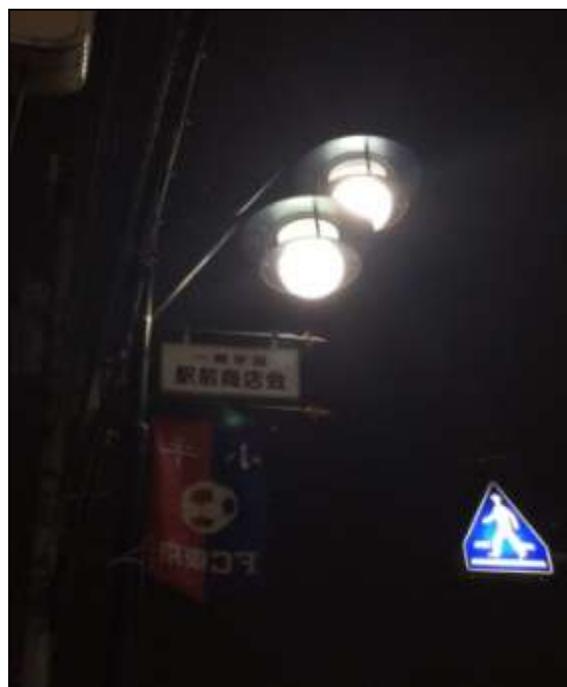
環境負荷の低減、省エネ・省資源化のため、商店会へ省エネ街路灯の設置費を補助します。また、自治会へ省エネ防犯灯の設置費を補助します。

### 予算の内訳（使いみち）

- 商店会街路灯等設置費の補助 219万8千円
- 自治会防犯灯設置費の補助 600万円

### 財源内訳

- 小平市の負担額 819万8千円



商店会に設置されたLED街路灯

## ◆公園樹木・市道街路樹の樹木診断の実施

担当：水と緑と公園課、道路課

720万1千円

予算書掲載ページ：210、220

多くの市民が利用する公園や道路の樹木について、倒木や枝折れなどによる事故を防止し、健全な育成を図るため、優先度に応じて、樹木医による診断を実施します。公園樹木については9公園、市道の街路樹については11路線および新小平駅前広場で実施します。

予算の内訳（使いみち）	
●公園樹木の樹木診断	342万4千円
●市道街路樹の樹木診断	377万7千円

財源内訳	
■小平市の負担額	720万1千円



樹木の打音診断の様子

## ◆ごみ分別アプリの構築・運用

担当：資源循環課

97万4千円

予算書掲載ページ：178

平成26年度から運用を開始した「小平トピックス」内に、ごみと資源の収集日や出し方などをお知らせするアプリを構築し、運用します。

予算の内訳（使いみち）	
●ごみ分別アプリ構築作成委託	97万4千円

財源内訳	
■小平市の負担額	97万4千円



ごみ分別アプリのイメージ

## ◆食物資源循環モデル事業の実施

1,171万2千円

担当：資源循環課

予算書掲載ページ：182

引き続き、循環型社会を目指したごみ減量の取り組みとして、生ごみを資源化できる食物資源として位置づけ収集し、堆肥として資源循環を図ります。

今年度は、市内全域を対象に参加世帯を900世帯に拡大します。

予算の内訳（使いみち）	
●消耗品等	53万2千円
●食物資源循環業務委託	1,118万円

財源内訳	
■小平市の負担額	1,171万2千円



食物資源（生ごみ）回収の様子

## ☆その他の事業

◆公害対策・環境保全等経費	2,676万円
◆塵芥処理経費（ごみ収集、処分など）	20億4,512万1千円
◆資源循環推進経費 （資源循環の推進、リサイクルセンターの管理運営など）	4億9,328万6千円
◆用水路経費（整備、維持管理、雨水浸透など）	6,632万7千円
◆公園緑地経費（維持管理、緑地の保全など）	2億9,032万3千円
◆下水道事業経費（下水道事業特別会計への繰出金）	13億5,000万円

### 3 健康で、はつらつとしたまちをめざして — 一次世代育成・健康福祉・教育・生涯学習 —

だれもがいつまでも健康で、また地域とともにより質の高い教育をめざすまち、次世代のためにもみんながお互いに助けあい、健康と福祉の向上をめざすやさしいまちの実現をめざします。

#### ◆のびのび子育て応援事業の充実

47万4千円

担当：子育て支援課

予算書掲載ページ：144

出産後の家庭に対し育児支援ヘルパーを派遣している支援の対象を、支援が必要な出産前の家庭に拡大します。

予算の内訳（使いみち）	
●サービス業務委託（増分）	47万4千円

財源内訳	
■都の負担額	31万6千円
■小平市の負担額	15万8千円

#### ◆認可保育園（私立保育園）の新設

2億9,352万1千円

担当：保育課

予算書掲載ページ：138

私立保育園2園（小平一橋学園雲母(きらら) 保育園・まなびの森保育園新小平 各定員60名）を開設します。また、まるやまこども園の認可外保育施設が新たに認可保育園（定員30名）となります。この3園により、定員は150名増加します。

予算の内訳（使いみち）	
●保育実施等委託（増分）	2億9,352万1千円

財源内訳	
■保育料	3,421万3千円
■国の負担額	4,976万5千円
■都の負担額	5,585万円
■小平市の負担額	1億5,369万3千円



平成27年4月開設の「小平一橋学園雲母(きらら)保育園」

#### ◆鈴木保育園の私立保育園への移行

1億2,263万3千円

担当：保育課

予算書掲載ページ：138、140

市立鈴木保育園を社会福祉法人の運営による私立保育園（すずのき台保育園）に移行します。新設園では0歳児保育を実施することで、定員が9名増加します。平成27年度は0歳から2歳児の保育を新園で先行して実施し、完全移行は平成28年4月を予定しています。

予算の内訳（使いみち）	
●保育実施等委託（増分）	1億1,663万3千円
●移行時の合同保育委託	600万円

財源内訳	
■保育料	1,366万4千円
■国の負担額	1,987万5千円
■都の負担額	1,575万3千円
■小平市の負担額	7,334万1千円



平成27年4月開設の「すずのき台保育園」

## ◆幼稚園アットホーム事業から認定こども園への移行

2,811万2千円

担当：保育課

予算書掲載ページ：80

平成27年4月に「めぐみこども園」として認定こども園に移行した、私立幼稚園の「小平学園幼稚園」に子ども・子育て支援新制度による施設型給付費を給付します。これにより「めぐみこども園」の2号認定（3歳以上の保育も必要とする子ども）の定員は25名となります。

予算の内訳（使いみち）	
■施設型給付費	2,811万2千円

財源内訳	
■国の負担額	1,054万7千円
■都の負担額	527万3千円
■小平市の負担額	1,229万2千円



認定こども園に移行した「小平学園幼稚園」

## ◆男女共同参画推進計画（アクティブプラン21）の改定

376万4千円

担当：市民協働・男女参画推進課

予算書掲載ページ：76、78

現行の「第二次小平市男女共同参画推進計画（小平アクティブプラン21）」が平成28年度で終了するため、次期計画を策定します。  
平成27年度は、男女共同参画推進審議会における検討のほか、アンケート調査を行います。

予算の内訳（使いみち）	
●委員報酬（増分）	36万3千円
●臨時職員賃金	40万1千円
●調査等委託	300万円

財源内訳	
■小平市の負担額	376万4千円

## ☆その他の事業（次世代育成）

◆民間保育園・認証保育所等経費	32億8,407万7千円
◆市立保育園の運営経費	18億7,501万9千円
◆私立幼稚園等経費	7億3,922万円
◆児童助成経費 （児童手当、児童扶養手当、乳幼児医療費助成など）	46億7,107万1千円
◆ひとり親福祉経費（ひとり親家庭医療費助成、母子相談など）	1億919万8千円
◆学童クラブ経費	4億78万円
◆児童館経費	5,632万1千円

## ◆健康増進計画の策定

362万8千円

担当：健康推進課

予算書掲載ページ：158

健康施策に係る事業を推進していくため、健康増進法に基づき平成29年度からの健康増進計画を策定します。平成27年度は、計画策定委員会における検討のほか、アンケート調査を行います。

予算の内訳（使いみち）	
●委員謝礼	62万8千円
●計画策定等委託	300万円

財源内訳	
■小平市の負担額	362万8千円

## ◆前立腺がん検診（PSA検査）の実施

374万6千円

担当：健康推進課

予算書掲載ページ：160

早期にがんの発見、治療につなげるため、50歳から74歳までの男性を対象に、原則として、健康診査と同時に任意で行う前立腺がん検診（PSA検査）の費用の一部を助成します。

予算の内訳（使いみち）	
●健康診断等委託	364万5千円
●臨時職員賃金	6万2千円
●需用費、役務費など	3万9千円

財源内訳	
■小平市の負担額	374万6千円

## ◆予防事業の実施

430万4千円

担当：健康推進課

予算書掲載ページ：158、160

40歳から70歳までの5歳ごとの年齢の女性を対象に実施している、骨粗しょう症検診については、より多くの受診希望に対応するため、定員を拡充します。また、定期接種化された高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種とともに、任意予防接種についても、65歳以上の未接種者に早期に対応するため、平成27年度も継続して実施します。

予算の内訳（使いみち）	
●健康診断等委託	210万6千円
●予防接種等委託	200万円
●賃金、需用費、役務費など	19万8千円

財源内訳	
■都の負担額	153万2千円
■小平市の負担額	277万2千円

## ◆データ分析による保健事業の推進

2,600万円

担当：保険年金課

平成27年度小平市国民健康保険事業特別会計予算書掲載ページ：38

レセプトや特定健診結果のデータ分析に基づき、糖尿病の重症化予防事業、ジェネリック医薬品差額通知、重複・頻回受診者への指導などを行い、医療費の適正化を図ります。

予算の内訳（使いみち）	
●医療費適正化業務委託	2,600万円

財源内訳	
■国の負担額	741万6千円
■都の負担額	98万4千円
■小平市の負担額	1,760万円

## ◆認知症施策の推進

797万2千円

担当：高齢者支援課

予算書掲載ページ： 128

平成27年度小平市介護保険事業特別会計予算書掲載ページ： 32

認知症の疑いのある人を早期に把握・訪問するため、認知症コーディネーターを配置し、西東京市の認知症疾患医療センター山田病院と連携し、状態に応じて適切な医療・介護サービスにつなげる取組を推進します。

また、認知症の方、その家族、地域住民などが集い、認知症の人を支えるつながりを支援し、認知症の家族の介護負担の軽減などを図るため、認知症カフェを開設します。

### 予算の内訳（使いみち）

- 認知症早期発見・早期診断推進事業実施委託 700万円
- 認知症カフェの開設委託 97万2千円

### 財源内訳

- 介護保険料 21万5千円
- 国の負担額 37万9千円
- 都の負担額 368万9千円
- 小平市の負担額 368万9千円

## ◆介護予防活動の推進

749万8千円

担当：高齢者支援課

予算書掲載ページ： 128

平成27年度小平市介護保険事業特別会計予算書掲載ページ： 30

介護予防機能強化支援員を新たに配置し、高齢者の社会参加を通じた効果的な介護予防事業を実施します。また、地域において高齢者の交流活動を行う団体を支援することにより、高齢者の孤独感の解消や生きがいつくり、介護予防の促進を図ります。

### 予算の内訳（使いみち）

- 介護予防機能強化支援員の配置 550万円
- 介護予防活動団体への支援 199万8千円

### 財源内訳

- 介護保険料 44万2千円
- 国の負担額 49万9千円
- 都の負担額 574万9千円
- 支払基金交付金 55万9千円
- 小平市の負担額 24万9千円



## ◆障がい者就労支援事業の拡充

400万円

担当：障がい者支援課

予算書掲載ページ： 118

障害者就労・生活支援センターほっとに、就労支援コーディネーターを増員し、障がい者の一般就労を促進するとともに、就労後の職場への定着を図ります。

### 予算の内訳（使いみち）

- 障がい者就労支援事業業務委託（増分） 400万円

### 財源内訳

- 都の負担額 200万円
- 小平市の負担額 200万円

## ◆障がい者グループホームの自立支援給付費等の支援

1,567万5千円

担当：障がい者支援課

予算書掲載ページ： 114、118

障がい者グループホーム1か所（定員5名）を増設します。現在、市内には身体2か所、知的18か所、精神2か所の計22か所のグループホームがあります。

予算の内訳（使いみち）	
●共同生活援助給付費、施設借上費（増設分）	1,567万5千円

財源内訳	
■国の負担額	547万2千円
■都の負担額	565万1千円
■小平市の負担額	455万2千円



## ◆生活困窮者への支援

2,552万9千円

担当：生活支援課、学務課

予算書掲載ページ： 108、246  
256

生活保護に至る前段階の自立支援の強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談、住居確保給付金の支給、学習支援を行います。

また、就学援助の受給可能所得要件を緩和します。

予算の内訳（使いみち）	
●自立相談支援業務委託	1,300万円
●住居確保給付金の支給	1,000万円
●学習支援業務委託	200万円
●就学援助の支給	52万9千円

財源内訳	
■国の負担額	1,825万円
■小平市の負担額	727万9千円

## ☆その他の事業（健康福祉）

◆社会福祉団体育成事業経費（小平市社会福祉協議会など）	1億4,517万6千円
◆障害者福祉センター、あおぞら福祉センター経費	3億290万6千円
◆障害者自立支援給付経費	38億5,076万8千円
◆障害者地域生活支援事業経費（日常生活用具給付、移動支援など）	2億5,439万1千円
◆障害者福祉推進事業経費（各種補助事業など）	2億9,889万6千円
◆障害者助成費事業経費（心身障害者福祉手当など）	5億8,977万4千円
◆国民健康保険事業特別会計繰出金	27億円
◆介護予防・生活支援事業経費 （高齢者住宅経費、特養老人ホーム建設費補助など）	2億3,905万5千円
◆高齢者福祉施設経費（福社会館、さわやか館、ほのぼの館など）	1億1,082万7千円
◆高齢者福祉推進事業経費（老人クラブ補助、敬老記念品など）	2,110万円
◆高齢者助成費事業経費（おむつ支給）	1,166万4千円
◆後期高齢者医療特別会計繰出金	18億1,400万円
◆介護保険事業特別会計繰出金	17億8,400万円
◆生活保護事業経費	61億7,842万7千円
◆健康診査・予防接種・がん検診等経費	7億1,282万7千円
◆健康教室・乳幼児健康診査等経費	2億673万3千円

## ◆学校施設の整備【一部再掲】

担当：教育総務課

4億7,593万4千円

予算書掲載ページ：244、254

五小及び十小の児童数増加に伴う増築設計と大規模改造設計、学園東小のプール更衣室の設計を行います。

また、七小校舎の大規模改造（太陽光発電装置設置を含む）、児童数増加に伴う十小特別教室の普通教室への改修、上宿小及び四中の防火シャッター改修、都市計画道路3・4・23号線の整備に伴う十二小プール周辺の整備、十五小体育館の舞台照明設置、一小校舎の屋上防水及び六中体育館屋根塗装の工事を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

●五小、十小増築・大規模改造設計	550万円
●学園東小プール更衣室等改修設計	216万円
●七小大規模改造工事	3億1,211万3千円
●十小特別教室の普通教室化	3,099万7千円
●上宿小、四中防火シャッター改修	2,428万7千円
●十二小外構等工事	6,000万円
●十五小舞台照明設置	630万8千円
●一小校舎屋上防水	2,240万円
●六中体育館屋根塗装	1,216万9千円



大規模改造が予定されている七小

### 財源内訳

■国の負担額	1,996万1千円
■都の負担額 (市町村総合交付金)	9,090万円
■小平市の負担額	3億6,507万3千円
(うち市の貯金取崩し)	5,000万円
(うち市の借金)	2億6,300万円

## ◆学校体育館の防災機能強化

担当：教育総務課

2億3,534万8千円

予算書掲載ページ：244、254

災害時における児童・生徒の安全の確保のほか、避難施設としての機能の強化を図るため、体育館の照明器具の更新、非構造部材の耐震化、自家発電設備の設置を実施します。

また、六小体育館アリーナ天井、一中体育館武道場の吊り天井の撤去改修及び小・中学校体育館吊り下げ式バスケットゴールの撤去新設の設計を行います。

### 予算の内訳（使いみち）

●非構造部材耐震化工事	966万円
●照明器具更新	676万6千円
●自家発電設備設置工事	1億9,894万2千円
●吊り天井撤去改修設計	594万円
●吊り下げ式バスケットゴール撤去新設設計	1,404万円

### 財源内訳

■国の負担額	1,933万2千円
■都の負担額 (市町村総合交付金)	3,550万円
■小平市の負担額	1億8,051万6千円
(うち市の借金)	1億3,670万円

## ◆緊急地震速報システムの導入

570万円

担当：教育総務課

予算書掲載ページ：244、254

災害時における児童・生徒の安全確保のため、FMラジオから放送される緊急地震速報を全小・中学校で放送できるよう、非常放送設備に接続します。

予算の内訳（使いみち）	
●非常放送設備改修（小学校）	400万円
●非常放送設備改修（中学校）	170万円

財源内訳	
■小平市の負担額	570万円

## ◆通学路への防犯設備の整備

899万5千円

担当：学務課

予算書掲載ページ：246

通学路における児童の見守り活動を補完するため、小学校5校について1校当たり5台の防犯カメラを設置します。

予算の内訳（使いみち）	
●防犯カメラ・パソコン購入	813万3千円
●設備保守	24万3千円
●申請手数料等	54万円
●電気料金	4万6千円
●電柱使用料	3万3千円

財源内訳	
■都の負担額	433万6千円
■小平市の負担額	465万9千円

## ◆小学校給食調理業務の委託化

6,665万3千円

担当：学務課

予算書掲載ページ：308、310

四小及び上宿小で給食調理業務を委託化します。また、平成28年度から委託実施予定の鈴木小及び学園東小で強化磁器食器等を購入し、給食環境の整備を行います。

予算の内訳（使いみち）	
●給食調理業務委託（増設分）	5,374万6千円
●強化磁器食器・食器かご（増設分）	265万3千円
●厨房機器（増設分）	1,025万4千円

財源内訳	
■都の負担額 （市町村総合交付金）	389万8千円
■小平市の負担額	6,275万5千円



委託化された給食調理業務の様子

## ◆特別支援教育総合推進計画後期計画の策定

116万5千円

担当：指導課

予算書掲載ページ：240

「小平市特別支援教育総合推進計画 前期計画」が平成27年度で終了することから、乳幼児期から学校卒業後まで一貫した特別支援教育をさらに充実させ総合的に推進していくために後期計画を策定します。

予算の内訳（使いみち）	
● 委員謝礼	90万5千円
● 冊子用紙	26万円

財源内訳	
■ 小平市の負担額	116万5千円

## ◆特別支援教育の充実

977万4千円

担当：学務課、指導課

予算書掲載ページ：238、244

発達障がい等の特別な教育的支援を必要とする児童・生徒のため、特別支援教育支援員の配置を拡充します。  
また、小学校3校の知的障害学級にタブレット端末をリースにより導入します。

予算の内訳（使いみち）	
● 特別支援教育支援員の配置	755万4千円
● タブレット端末導入	222万円

財源内訳	
■ 小平市の負担額	977万4千円

## ◆コミュニティ・スクールの推進

410万3千円

担当：指導課

予算書掲載ページ：240

保護者や地域の方が学校の運営に参画し、地域の教育力を学校教育に活かして、地域に開かれた学校づくりを推進します。  
平成26年度は、小学校5校、中学校1校がコミュニティ・スクール指定校であり、平成27年度から、新たに十四小、学園東小の2校の指定をします。

予算の内訳（使いみち）	
● 学校経営協議会委員報酬	172万8千円
● 消耗品、講師謝礼など	237万5千円

財源内訳	
■ 小平市の負担額	410万3千円

## ◆非核平和事業の実施(戦後70年・小平市非核平和都市宣言10周年)

241万1千円

担当：総務課、地域学習支援課

予算書掲載ページ：44、264

小・中学生の公募を15名に増やし、広島市の平和記念式典に参加します。また、中央公民館のギャラリーでの原爆写真パネル展示に、溶けて変形したガラス瓶などの現物の被爆資料を追加するほか、被爆体験者による語り部と式典に参加した小・中学生の学習発表及び相互の意見交換を行います。小平市非核平和都市宣言10周年事業として、植樹式や常設案内板の設置による周知啓発を行います。

### 予算の内訳(使いみち)

- 小・中学生広島平和学習旅行手配・旅費等  
128万8千円
- パネル展示臨時職員賃金・運搬料等  
51万6千円
- 語り部謝礼  
1万円
- 常設案内板の設置  
52万円
- 啓発ポスター・チラシ作成  
7万7千円

### 財源内訳

- 広島派遣参加者負担金  
34万円
- 小平市の負担額  
207万1千円



小・中学生広島平和学習

## ◆放課後子ども教室の拡充

3,360万2千円

担当：地域学習支援課

予算書掲載ページ：270、272

放課後や週末等に学校を活用し、地域の方々の参画を得て、子どもたちが地域の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。

平成27年度は、小学校19校において、勉強やスポーツ・文化活動、地域の方々との交流等の機会を提供します。また、中学校においては学習活動を中心に4校が実施します。

### 予算の内訳(使いみち)

- 運営委員会・コーディネーターへの謝礼  
617万1千円
- 運営委員会消耗品費  
44万2千円
- 放課後子ども教室実行委員会委託料  
2,656万9千円
- 開設備品購入費  
42万円

### 財源内訳

- 都の負担額  
2,240万1千円
- 小平市の負担額  
1,120万1千円



放課後子ども教室

## ◆来館困難者への図書宅配貸出サービスの実施

19万5千円

担当：図書館

予算書掲載ページ：294

一人暮らしの要介護状態等の高齢者など、図書館に来館することが困難な方に対し、ボランティアにより本を自宅に届ける宅配サービスを行います。

予算の内訳（使いみち）	
●宅配用バッグ等	18万3千円
●ボランティア保険料	1万2千円

財源内訳	
■小平市の負担額	19万5千円

## ◆Wi-Fi環境の整備

262万2千円

担当：公民館、図書館

予算書掲載ページ：276、278

290

中央公民館及び中央図書館において、利用者の調査・研究への利便性を向上させ、多様な学習ニーズに答えるため、Wi-Fi環境を整えます。

予算の内訳（使いみち）	
●中央公民館Wi-Fi設備導入	126万4千円
●中央公民館Wi-Fi回線使用料	44万9千円
●中央図書館Wi-Fi設備導入	46万7千円
●中央図書館Wi-Fi回線使用料	44万2千円

財源内訳	
■小平市の負担額	262万2千円

## ◆スポーツボランティアの育成

10万円

担当：文化スポーツ課

予算書掲載ページ：300

東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据えて、FC東京や市内の大学、地元企業と連携し、研修会や講演会を開催することで、スポーツボランティアの育成を図ります。

予算の内訳（使いみち）	
●講師謝礼	10万円

財源内訳	
■小平市の負担額	10万円



スポーツボランティア研修の様子

## ◆市民総合体育館への指定管理者制度の導入

1億5,973万9千円

担当：文化スポーツ課

予算書掲載ページ：306、308

平成27年4月から、市民総合体育館の管理運営を指定管理者制度に移行し、サービスの向上を図ります。また、移行に伴い、他の体育施設の予約受付等の事務を指定管理者に委託します。

予算の内訳（使いみち）	
●指定管理料	1億5,271万円
●予約受付等の業務委託	702万9千円

財源内訳	
■小平市の負担額	1億5,973万9千円



指定管理者制度が導入される市民総合体育館

## ☆その他の事業（教育・生涯学習）

◆小学校経費（小学校施設維持管理・就学援助・保健事業・給食運営事業など）	12億9,079万6千円
◆中学校経費（中学校施設維持管理・就学援助・保健事業・給食運営事業など）	8億5,705万8千円
◆公民館経費	4億4,137万5千円
◆図書館経費	8億2,384万6千円
◆体育館・体育施設経費	2億2,680万1千円